

平成30年度 教育学部プロジェクト推進支援事業 ポスター発表会

主催：岩手大学教育学部
共催：附属学校運営会議

日時 平成31年2月18日(月) 1回目 13:30～・2回目 14:45～

場所 総合教育研究棟（教育系）E23・E27

1回目 13:30～14:30

プロジェクト名

- ・新学習指導要領を踏まえた附属学校との連携による家庭科教育に関する地域が元気になる教材開発
- ・幼・小・中一貫した数学的活動を通じたカリキュラム開発に関する研究(第2年次)
ー主として「図形」領域を中心にー
- ・特別支援学校のセンター的機能による学校組織のエンパワメント促進
- ・幼少の学びをつなぐー接続期カリキュラムの作成(試案)ー
- ・附属学校と公立・私立学校の実践研究に関する連携の開発(3)
ー知的障害特別支援学校におけるキャリア教育の協働的追求を通じてー
- ・中学校理科・数学科におけるアクティブ・ラーニングの開発と評価(理科編)
ーメタ認知的支援を組み込んだ授業設計ー
- ・中学校理科・数学科におけるアクティブ・ラーニングの開発と評価(数学編)
ーICT活用したアクティブ・ラーニングの授業設計ー

発表者 発表会場

石橋 和子 E27
山崎 浩二 E27
佐々木 全 E27
高橋 文子 E27
東 信之 E27
久坂 哲也 E27
中村 好則 E27

2回目 14:45～15:45

プロジェクト名

- ・小中一貫で育む体育的思考力の育成
- ・先端教科・領域等の実践と普及に関する研究
ー小学校プログラミング教育の実践研究を通じてー
- ・生徒の主体的参加を促す「考え、議論する」道徳教育プログラムの開発(2)
- ・知的障害特別支援学校に在籍する児童生徒のコミュニケーション能力を効果的に促す支援システムの開発
ーアクティブ・ラーニングに必要な言語領域に焦点を当ててー
- ・学校安全教育・防災教育における附属中学校との連携
- ・社会参画の意識を高めるための授業づくり
ー「当事者」として考えるまちづくり
- ・法学的視点を醸成させる授業づくりー中学生に求められる法的リテラシーの探求ー
- ・総合的な学習の時間を核とした教科横断的授業の構想
ー新聞を活用したNIEの実践ー
- ・総合的な学習の時間を中心としたグローバル人材を育成する単元構想
- ・効果的なアクティブ・ラーニングを実践するために必要な基礎力に関する知見を幼児教育現場に還元する試み
ー作成したリーフレットの有効性の検証および情報収集ー
- ・ユニバーサルデザイン化された支援内容の系統性についての探求
ー幼稚園における支援内容と小中学校における支援内容との縦断的関連ー
- ・小学校外国語科・外国語活動におけるCLILの単元開発
- ・異校種間の接続教育及び一貫教育のあり方について
- ・小学校の専科制のあり方について
- ・小規模・複式教育に資する教育実習カリキュラムの開発

菅原 純也 E27
宮川 洋一 E27
宇佐美 公生 E27
高橋 円 E27
麥倉 哲 E27
七木田 俊 E27
菊地 洋 E27
中村 正成 E27
関戸 裕 E27
池田 泰子 E27
佐々木 全 E23

ホールジェームズ E23
附属学校改革専門委員会 E23
附属学校改革専門委員会 E23
附属学校改革専門委員会 E23